

平成17年(2005)9月12日～9月14日

第4回出雲市議会(定例会)

一般質問通告

第 4 回出雲市議会一般質問通告目次

9月12日(月) 9:30 開会			9月13日(火) 9:30 開会			9月14日(水) 9:30 開会		
順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ
1	多久和 康 司	1	1	萬 代 弘 美	6 ~ 7	1	高 野 成 俊	12 ~ 13
2	原 隆 利	1 ~ 2	2	大 国 陽 介	7 ~ 8	2	広 戸 恭 一	13 ~ 14
3	山 根 貞 守	2	3	長 岡 幸 江	8 ~ 9	3	米 山 広 志	14 ~ 15
4	山 代 裕 始	3	4	勝 部 順 子	9 ~ 10	4	松 村 豪 人	15 ~ 16
5	石 川 寿 樹	3 ~ 5	5	板 倉 一 郎	11	5	遠 藤 力 一	16 ~ 17
6	曾 田 盛 雄	5 ~ 6	6	板 倉 明 弘	11 ~ 12	6	荒 木 孝	17
7	珍 部 全 吾	6	7	小 汀 英 久	12	7	川 上 幸 博	18

平成17年度(2005)第4回出雲市議会(定例会)一般質問通告

質問者	28 多 久 和 康 司		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 市民生活の安心・安全のために	<p>1. 道路の改良整備について 市民の皆様が日常生活をしていく上で欠かせない道路の整備が必要であります。 家の前まで消防車や救急車が通れない道路がまだ多くあります。改良整備していく為に、3ヵ年あるいは5ヵ年計画を立てる等して進めていただきたいと思いますどうか。 家の前までいまだに徒歩でしか行けないところもあり、早く道路の整備をしていただきたい。</p> <p>2. 無給水(市の水道を引いてない)をなくす為の取り組みについて 市の水道管が近くまで来ているのに木戸道が長い為個人負担が多く、水道管を引くことができない人もいます。 個人負担を軽くする為の助成が必要だと思いますが、事業資金の貸付制度や住民の負担を軽くするなどして是非とも市の水道水が毎日飲める様にさせていただきたく取り組みについて伺う。</p>	市長	

質問者	26 原 隆 利		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. アスベスト対策と課題について	<p>1. アスベスト使用の現状と対策 アスベストが使用されている公的施設と現在の対策</p> <p>2. アスベストの危険性の認知 市として危険性を認知したのはいつの時点か、対策をどう取っ</p>	市長	

	<p>たのか。</p> <p>国からの指導はどう行われたのか。</p> <p>3. この問題の行政責任は 同様の環境被害は過去に多くの例がある(水俣病、H I V 薬害等) 原因はどこにあると考えるか。</p> <p>4. 国の姿勢について 先進諸国の対応と日本の政府対応について、市民の健康に責任持つ市としてどう思うか。</p>		
2. 風力発電計画と問題点について	<p>1. 計画の概要 計画の概要とその進捗状況</p> <p>2. 工事用(将来の管理用)道路の問題点 大規模な道路建設工事が行われるが、神話の里としての景観破壊、環境破壊について、どう考えるか。</p> <p>3. この事業の出雲市へのメリットをどの程度と考えるか。</p>	市長	

質問者	4 山根貞守
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を求める者	記事
1. 合併後の各支所のあり方について	<p>1. 3月22日に合併し湖陵支所では39名の職員でスタート致しましたが、わずか3ヶ月後の7月1日付で4名減の35名体制となりました。支所の業務もそれぞれ計画をもって実施しております。支所の規模の縮小または機構の変更等については、少なくとも支所の仕事に支障が出ないように配慮すべきである。将来の支所の規模等については、現状を充分見極めた上で、支所との連携を十分に図りながら計画を立て、この計画に基づいて実施すべきと考えるが市長の見解を伺う。</p> <p>2. 一千万円程度までの工事等については、支所に予算配分をして支所で生活に密着した事柄を完結できる体制にする考えは無いか。</p>	市長	

質問者	24 山代裕始
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲市総合医療センターについて	1. 赤字経営と言われる経営状況の実態について 2. 赤字経営の原因について 3. 赤字解消のための具体的な目標と方法について 4. 医師・看護師の現在の職員数と医療センターの機能を十分発揮するために必要な職員数について 5. 医師不足の原因について 6. 医療センターにおける医師確保の現状について	市長	
2. 介護保険制度の改正について	1. 利用者負担軽減のための市の独自施策等について 2. 今回の改正による介護事業所への影響について	市長	
3. 遺族会に対する支援について	1. 市長の見解と具体的な支援策について	市長	
4. 通級指導教室の教育相談指導体制の充実について	1. 幼稚園「ことばの教室」への相談員加配について 2. 中学校への通級教室の設置について	市長	
5. チャレンジデーの取り組みについて	1. 内容、実施方法の見直しが必要と思うが。	市長	
6. 国際交流について	1. 友好都市との交流の具体的な内容、予算について(アイルランドを含む。)	市長	

質問者	9 石川寿樹
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 「たち上がる産地育成支援事業」と「企業の農業参入」について	1. 「たち上がる産地育成支援事業」の具体的な取り組みについて 「たち上がる事業」について、9月議会で、どのような事業規模、内容の予算化がなされているのか。	市長 産業振興部長	

	<p>過去3カ年の「がんばる事業」と比較した場合、総事業費および市補助金はどのようになっているのか。</p> <p>こうした数字を踏まえ、市補助金が減じた部分をもって、市独自の農業振興策を講ずる考えはないか。</p> <p>2. 企業の農業参入について</p> <p>過去、市内において企業の農業参入の実例があるのか。また、現在、そうした動きがあるのか。</p> <p>企業の農業分野への参入について、どのように考えているのか。</p> <p>今年9月から自治体が所有者から借り入れたり、買い取ったりした農地を、一般の株式会社も借り入れる仕組み(農地のリース制度)がスタートしたが、これについてどう対応するのか。</p>		
<p>2. 第三セクターの運営状況について</p>	<p>1. 法人数と事業概要</p> <p>第三セクターが、現在どれほど設置されているのか。</p> <p>それぞれの法人がどのような事業を行い、また、どのような役割を果たしているのか。</p> <p>2. 責任体制、議会・住民の監視</p> <p>第三セクターの事業運営に係る責任体制や議会・住民の監視体制はどのようになっているのか。</p> <p>3. 経営状況</p> <p>バブル崩壊後、第三セクターの経営不振が目立っているが、経営状況はどうか。</p> <p>4. 運営のルール・指針の統一</p> <p>合併後、第三セクターの運営に当たっての統一したルール・指針が整備されたのか。</p>	<p>市長 担当部長</p>	
<p>3. 公平性や利便性が実感できる生活・福祉バス路線の早期整備を</p>	<p>1. 生活・福祉バスなどバス路線体系の早期整備を</p> <p>現在、市内における生活バスや福祉バスなどの運行状況、運行形態はどのようになっているのか。</p> <p>生活バスや福祉バスに対する市民の評価はどうか。</p> <p>新たに生活・福祉バス路線を整備した場合、経費がどの程度掛かるのか。</p>	<p>市長 担当部長</p>	

	居住地格差を解消し、加えて合併効果をいち早く発揮するためにも、公平性や利便性が実感できる生活・福祉バスの運行体系を早期に構築すべきでは…。		
--	---	--	--

質 問 者	10 曾 田 盛 雄
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1．選挙制度の取り組みについて	1．将来の選挙制度の見直しについて 今回の衆議院選挙では旧平田市は1区のまま、合併後は市の職員の人数もだんだん減らすとのこと。経費削減の観点から、投票所・掲示板の減、投票時間についても市の中心部から遠く離れている投票所については、7時から19時までで1時間繰り上げてもらいたいのは、期日前投票制度もあることだから見直してはどうか。	市 長	
2．災害時の通報対策について	1．災害時の通報対策について、併せて、携帯電話の不感地域の対策、取り組みについて 9月1日には、平田小学校で防災訓練も行われたが、アメリカでは超大型ハリケーン「カトリーナ」による大規模災害が現実には発生している。そして、日本も9月は台風の襲来時でもある。8月には、雷による停電、電話の長時間不通も起きている。市内にも点々と山の陰で携帯電話が入らない場所があるので、携帯電話不感地域解消の取り組みを企業だけに任すのか、行政側の対策はあるのか伺う。	市 長	
3．介護保険料の取り組みについて	1．介護保険料が来春からボランティアで減額。本市での対応は。 厚生労働省は、来春から介護施設でボランティア活動をした65歳以上の高齢者の介護保険料を来年4月から安くできるようにする方針を固めたとあるが、介護施設だけでなく、公共施設でのボランティアや市道や河川の草刈作業等、地域貢献なども加味してもよいのでは。	市 長	

4．雇用と年金問題について	<p>1．雇用と年金問題について</p> <p>都会では、不景気は既に脱却して好景気が続いているとか。しかし本県は、公共事業の大幅な削減によって雇用問題は依然深刻である。</p> <p>若者の雇用状態と本市の企業数（大・中小）と、ニートやフリーター数等、また、国民年金未納者への対策や取り組みについて伺う。</p>	市長	
---------------	---	----	--

質問者	32 珍部全吾
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1．斐川町と出雲市との消防事務の委託について	<p>1．3年以内の委託期間について</p> <p>協定書第2条の3年以内の委託期間について、6月斐川町議会一般質問に対し、本田町長は今後とも出雲市にお願いしていくとの答弁をしているが、西尾市長の所感は。</p>	市長	
2．介護サービスの今後の展開について	<p>1．「第3期介護保険事業」の策定が進められているが、現時点での基本方針は、本県では2030年に37%に達すると言われているが、高齢者の居住問題についての所感は。</p> <p>米子・松江両市が制度化している「高齢者向け優良賃貸住宅」を本市で制度化する気があるのか。</p>	市長	

質問者	20 萬代弘美
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1．介護保険見直しの問題点と自治体に求められる対応について	<p>1．介護保険へのホテルコスト導入・負担増の影響と今後の対応について</p> <p>施設利用者、在宅サービス利用者へのあらたな利用者負担額の</p>	市長	

	<p>実態 - とくに年金を超える負担の実態と救済制度をどうするのか。</p> <p>自治体の責任ですみやかな負担軽減措置の適用を。</p> <p>利用者への迅速な制度変更の説明を責任を持って行うこと。</p> <p>良質な介護サービス確保のための努力を。</p> <p>自治体の公的責任を発揮して、対象者の実態を把握し、介護サービス拡充を。</p> <p>2. 「新予防給付」と在宅サービス取り上げについて 要介護認定モデル事業の結果と今後の対応策について</p> <p>3. 来年予定されている介護保険料の値上げに対する市の対応について</p>		
2. 早急な対応が求められる大型店イズミの出店計画について	<p>1. 市の都市計画に反し、中心市街地の衰退を招く出店計画について</p> <p>2. 居住権を侵害する出店計画について</p> <p>3. 地域経済と地元商業への重大な影響が明らかな出店計画について</p> <p>4. 少子、高齢化の進行など将来を見据えた中心市街地の形成について</p> <p>5. 問題多いイズミ出店計画の中止について</p>	市長	

質問者	1 大 国 陽 介		
質問事項	質問内容	答弁を求める者	記事
1. 市民が安心できるアスベスト対策を	<p>1. 公共施設について早急な対策を求める。</p> <p>アスベストが使用されている施設の今後の対応はどうか。</p> <p>早急に除去すべき。</p> <p>2. 特養ホーム、保育園など民間施設のアスベスト調査と除去工事に支援を。</p> <p>調査費用、除去工事に助成を求める。</p> <p>3. 解体工事などでアスベストに関する報告の義務化を。</p> <p>アスベスト使用建築物解体工事に対する届出等の義務付けを</p>	市長 担当部長	

	<p>国基準以上にすべき。 アスベストの有無の標識や工事現場近隣への事前説明など。</p> <p>4．市内中小企業への支援を。 市内中小企業の店舗・事務所のアスベスト調査、除去工事への融資あっせん、利子補給を。</p> <p>5．市民等の住宅への対策を。 市民等が所有する住宅においてアスベスト調査及び除去工事を行う場合に費用の助成を求める。</p> <p>6．健康相談の対応について</p>		
2．ごみの収集について	<p>1．ごみ出しが困難な地域での収集方法の改善を求める。 外圍地区など集積所までの道のりが長く高齢化が進むなかで事態は深刻、支援を求める。</p>	市長 担当部長	

質問者	17 長岡幸江
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を求める者	記事
1．財政運営と予算編成のあり方について	<p>1．行財政改革基本骨子について 先ず行財政改革の基本骨子について伺う。 この度の合併により、各地区から上がっている幾多の大事業に併せ、新市建設の基本方針に則り、「日本のふるさとと出雲の国づくり」を旨としていかなければなりません。景気の低迷、少子高齢化等、社会情勢が変わり、税収の伸びは望めない。国の財政改革による交付税の削減等厳しい財政運営が求められ、限りある財源を効率的、重点的に活用していかなばならないと存じますが、どのような行財政改革を以って健全財政運営を図りながら、新市構築に向けての事業展開をしていくお考えか。</p> <p>2．予算編成のあり方について 財政難にあっても、目指すべき将来像にむけての創造的な予算編成の執行が求められると考えます。また予算計上につきましては、</p>	市長 財政部長	

	<p>多少のゆとりをもった計上ではと認識はしていますが、ハード事業面での予算の過大計上等につき調査、検討すべき点はないでしょうか。そこで予算編成についての基本姿勢を伺う。</p> <p>3. 市民に理解できる行財政改革を 地方分権時代になり、市民のニーズもあれかこれかの厳しい選択が余儀なくされ、自立が求められていますが、市民に理解される行財政改革でなくてはならないと考えますが、いかがお考えでしょうか。</p>		
2. 地域の拠点である公民館のあり方と今後の方向性について	<p>1. 公民館の今後の方向性について 地域の拠点である公民館の位置づけ、運営についてのお考えを伺う。 新市構築に向けての公民館のあり方を問う。 地域自治協会との関わりについて</p>	市長	

質問者	21 勝部 順子
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 安心・安全の地域づくりについて	<p>1. 青色回転灯による安全パトロールの実施について 警察庁と国土交通省は平成16年12月1日より、民間団体・地方公共団体などが専ら地域の防犯のために自主的に行う防犯パトロールにおいて使用する自動車に、青色回転灯を装備するための申請の受付を開始しています。 出雲市でも自主防犯パトロールを実施している地域がありますが、青色回転灯を活用することで、より一層の防犯効果が期待できると考えます。市の考えを伺います。</p> <p>2. 登下校の安全確保のために「安心メール」の発信を 登下校中の子どもたちの安全確保は緊急の課題になっています。不審者などの情報を保護者の携帯電話にいち早くメール送信する「安心メール配信システム」を文京区では9月1日から始めまし</p>	市長	

	<p>た。従来のファックスなどによる通報よりも情報伝達が大幅に早まるとともに、直接保護者のもとに情報が届くなどの利点があるためより迅速な対応が可能となります。また警察署や消防署の協力も得られることから区民からも期待が寄せられています。</p> <p>保護者にとって、子どもたちの安全確保のための情報のいち早い伝達は、大変に望まれることです。市の考えを伺います。</p>		
2．虫歯対策について	<p>1．フッ素洗口の実態と拡充について 市内小学校の状況と今後の取り組みについて</p> <p>2．フッ素塗布の実施状況と全市内での取り組みについて 16年度から旧出雲市で取り組んでいる、1歳6ヶ月健診のフッ素塗布の実施状況と今後の方針について</p>	市長	
3．公園整備について	<p>1．公園リフレッシュ事業の成果と今後の計画について</p> <p>2．愛宕公園の整備について 公園の管理運営について トイレの整備について 遊具の点検と整備について</p>	市長	
4．指定管理者制度導入の推進について	<p>1．指定管理者制度導入の推進について 地方自治法の改正により、公の施設管理に関する「指定管理者制度」が創設されました。地方自治体は、改正施行(平成15年9月)から3年以内に、直営または外郭団体などに管理委託していた施設について、直営か指定管理者制度導入かを決めなければなりません。従来の管理委託制度とは違い、広く民間事業者も管理者に指定でき、民間のノウハウを活かした効率的な管理運営、柔軟なサービス提供が期待されています。一方で、管理委託していた外郭団体などの取り扱いや、文化施設など公的なサービスの質の維持といった課題もあります。</p> <p>島根県は積極的に導入されていますが、新出雲市で今後建設される施設や、従来の施設に対する考えを伺います。</p> <p>「指定管理者制度」導入に対する市の考えと現状 県内の状況</p>	市長	

質 問 者	6 板 倉 一 郎
-------	-----------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1 . 行政評価について	<p>1 . 行財政改革に伴う事業の見直しや、出雲の国づくり計画に盛り込まれた事業の順位付けには、誰でもわかる数値による評価が必要であり、客観的な指標として行政評価による事業評価が重要と考えます。新市において、行政評価システムを導入する考えがあるのか伺う。</p> <p>2 . 公共の施設評価を旧出雲市では実施をされていたが、新市では公共の施設評価をどのようにされるのか伺う。</p>	市 長	
2 . 住宅用火災警報器について	<p>1 . 消防法改正により、戸建住宅や共同住宅について住宅用火災警報器等の設置が必要となる。法律の規定により市町村条例で住宅用火災警報器等の設置および維持基準が示されることになっているが、出雲市の条例は、どのように考えておられるか伺う。</p> <p>2 . 上記により、防火が図られ住民の生命・財産が守られることが期待される半面、新たな住民負担が増えることになる。設置が急がれる高齢者宅、障害者宅に対する助成制度は、検討されているか伺う。</p> <p>3 . 市民への火災警報器設置の普及啓発活動はどのように考えておられるのか伺う。</p> <p>4 . 悪質商法に対する対策が必要と考えるが市の対応を伺う。</p>	市 長	

質 問 者	19 板 倉 明 弘
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1 . 指定管理者制度による本市の公共施設の管理運営方針について	<p>1 現在及び今後建設予定の公共施設の管理運営形態はどのような方法にして行くのか伺いたい。</p> <p>2 . 指定管理者制度を取り入れる場合、指定団体の選定方法や指定期間、委託費など管理運営上の基本的考え方と基準を伺いたい。</p>	市 長	

	<p>3. 多伎いちじく温泉、道の駅キララ多伎、見晴らしの丘公園、多伎ふれあい広場の4施設の管理運営を委託している指定管理者、(株)多伎振興への指定期間が平成37年3月31日までの20年間は異常に永過ぎる。即刻、見直すべきだと思う。市長の所見を伺いたい。</p> <p>4. 市の出資団体である(株)多伎振興、タラソ多伎(株)、多伎町海洋観光開発(株)の役員に市の特別職が入っていないのは何故か。市長の所見を伺いたい。</p>		
2. 「教育立市の出雲市」と評価されるための教育施策について	<p>1. 幼児教育を重視した教育体系への施策提言</p> <p>2. 教育委員会と市長部局との分担は、学校教育とそれ以外という区分より、青少年以下と成人以上というように年齢による区分の方がより現実的ではないか。市長、教育長の所見を伺いたい。</p>	市長 教育長	

質問者	14 小 汀 英 久
-----	------------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 市民憲章について伺う。	<p>1. 新市の市民憲章はどの様にして定められるのか。</p> <p>2. 策定日はいつか。</p> <p>3. 15万市民に親しみのある表現で策定していただきたい。</p>	市長	

質問者	12 高 野 成 俊
-----	------------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 公営墓地の現状と必要性について	1. 旧出雲市議会において、旧出雲市の公営墓地の貸し出し区画数が減少していることと、申込件数も区画数以上であることの説明を申し上げ、市の対応を伺った際に、当時の担当部長より現有墓地を拡張整備し、市民の要望に応えたいとの答弁をいただいた。	市長 環境事業部長	

	<p>その後の拡張面積と現在の貸し出し可能な墓地の区画数を伺う。</p> <p>2. また、現有墓地の拡張では抜本的な解決策にはならないとの事から、公営墓地のあり方について検討するという答弁をいただいた。その後の状況について伺う。</p> <p>3. 合併後の公営墓地の現況を伺う。 公営墓地数は。 墓地の総区画数と空き区画数は。 各地域（墓地）の希望者の現状は。</p>		
2. 宇比多岐トンネルの抜本改良について	<p>1. 朝山町地内の宇比多岐トンネルは山を削り、盛り土をした人工トンネルですが、国道でありながら、両側10%勾配の道路であり、トンネル内の幅員も狭く、坂道の部分は冬場の凍結時には通行止めをしなければならない状況が起きる場所で、過去トンネル内では大型自動車の接触事故が起こっている箇所であります。 旧出雲市議会でも抜本対策について要望もされ、議会でも議論されておりますが、その後の協議されている内容について伺います。</p> <p>2. 勾配部分での冬場の凍結による渋滞や事故対策として、スノーシエルトターなどの対策を講じることへの市の考えを伺います。</p>	市長 建設事業部長	

質問者	13 広戸 恭一		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 民生委員活動に立ち はだかる誤った壁につ いて	<p>1. 民生委員法とはどのようなものか。</p> <p>2. 民生委員は何をするのか。</p> <p>3. 出雲市個人情報保護条例とは。</p> <p>4. 出雲市情報公開条例とは。</p> <p>5. 民生委員と行政の連携プレーのあるべき姿はいかに。</p>	市長 市民福祉部長	
2. 出雲市の保育行政と 保育園整備拡充政策に ついて	<p>1. 現在の待機児童数はいくらか、また松江市・江津市・益田市との比較はどうか、及び今後の見通しは。</p> <p>2. 待機児童の解消方法は。</p>	助 役 市民福祉部長	

	3 .本年度の次世代育成支援対策施設整備計画の成果と今後の取り組みと、その覚悟を問う。		
3 . 出雲市と斐川町との消防支援（消防・救急）の受委託の期限について	1 .出雲市消防本部は、斐川町と消防支援について、委託要請を受け、合併後3年以内のできるだけ早い時期まで、いままでと同じ様に消防支援をするとなっているが、3年以降の方向なり考えはどうか。	市 長	

質 問 者	22 米 山 広 志
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1 . 食物アレルギー症児の給食について	1 . 食物アレルギー児童の対策と今後の計画について 出雲市では、食物アレルギー対策は、11月頃から幼稚園、小学校、中学校で（旧）出雲市学校給食センターで実施が予定されている。 出雲市の現在の保育所における食物アレルギー児童の対策と今後の計画があれば伺う。	市 長	
2 . 湖陵病院の移転について	1 . 主な施設の移転予定について 主な施設として、病棟、職員宿舎、リハビリ施設、デイケア施設、院内保育所、訓練施設、若松分校がある。これら施設すべてが移転の予定なのか伺う。 2 . 湖陵町、地元（大池地区）との確認事項について 昭和44年に開設されているが、当時の湖陵町、地元の大池地区との確認事項等が取り交わされているのか伺う。 3 . 移転後の跡地開発利用計画について 移転後の跡地について、島根県との協議がされているのか。出雲市の跡地の開発、利用計画があれば伺う。	市 長	
3 . 大型公共施設（ハコ物）について	1 . 大型公共施設の維持管理費の総額、利用料収入等一般財源の負担について 17年度予算の大型公共施設の維持管理費の総額と利用料収入	市 長	

	<p>等と一般財源の負担について伺う。</p> <p>2. 「古代出雲王墓館(仮称)」、「タラソテラピー」、「出雲阿国座」の維持管理費と利用料収入、負担額について 「古代出雲王墓館(仮称)」、「タラソテラピー」、「出雲阿国座」のそれぞれの予想される維持管理費と利用料収入、そして負担額を伺う。</p> <p>3. 施設の並立と共倒れにならないのか。 限られた利用者人口に似たような施設があり、また建設が計画されている。それぞれの施設がうまく競合しながら並立できるのか、共倒れにならないのか伺う。</p>		
4.(株)出雲総合卸売市場について	<p>1. 市場の使用料減額の理由について 第26期の営業報告によると、市場使用料が大幅に減額処置がされている。その理由について伺う。</p> <p>2. 代表取締役社長の25年の社長職の理由と報酬額について 代表取締役社長 直良光洋氏(元出雲市長)が業務開始以来25年間もその職に就いていらっしゃるが、その理由と代表取締役社長の役員報酬を伺う。</p>	市長	

質問者	2 松村 豪人		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 障害者基本法に基づく障害者福祉の推進について	<p>1. 精神障害者・知的障害者福祉について 障害者基本法では、地方公共団体は、障害者の権利擁護を図りつつ、自立と社会参加を支援し、障害者福祉を増進する責務を有する旨規定されている。 精神障害者と知的障害者が社会復帰するために必要なサービス資源は充足しているのか。市の見解とその根拠 旧市町の障害者福祉基本計画に掲げられた事業計画の取り扱い</p>	市長	

	今後、限られた財源と法第4条に規定される責務をどう両立させていくのか。		
2. 発達障害者支援について	<p>1. 発達障害者支援法に基づく支援について</p> <p>発達障害者支援法が平成17年4月1日に施行された。発達障害については、今まで法制度もなく十分な対応がなされておらず、家族は大きな不安を抱えている。</p> <p>市民に対する啓発について</p> <p>てんかん等発達障害を有していることが理解されずに困難を抱えている場合がある。啓発活動や権利擁護の取り組み</p> <p>発達障害者の家族に対する支援について</p> <p>発達障害者にとって、父母をはじめ家族は重要な援助者である。家族に対する支援</p> <p>発達障害に関する相談</p> <p>ア 家族等からの相談窓口はどこか。</p> <p>イ 保健業務に従事する職員に対する知識普及と啓発教育の場での支援について</p> <p>てんかん等発達障害を有する人が、十分な教育を受けられるための教育的支援また教育現場での発達教育に対する理解</p> <p>発達障害の早期発見について</p> <p>早期発見、早期療育がなされれば、その後の発達が可能</p> <p>ア 母子保健法及び学校保健法に規定される健康診断での対応</p> <p>イ 発達障害の疑いのある児童に対する対応</p> <p>専門的医療機関の確保など関係機関の連携について</p>	市長	

質問者	3 遠藤 力一		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 災害時の避難所について・災害情報のリア	1. 避難所について 避難所の種類は。	市長	

<p>リアルタイム化について</p>	<p>災害によって避難する場所の違いはあるか。 避難所の紹介及び確認方法 食料等の備蓄の必要性 防災備蓄資機材の有無</p> <p>2. 災害情報のリアルタイム化 消防署または市の災害情報センター（仮称）による、ホームページで公表できないか。</p>		
<p>2. 中国訪問にあたって、 黄砂・酸性雨被害の申し入れは</p>	<p>1. 黄砂・酸性雨被害の防止申し入れについて 大連市訪問時に、実態を説明し、なんらかの申し入れを行ったか。 日本国内の関連各市との連絡会議などあるか。</p>	<p>市長</p>	

<p>質問者</p>	<p>29 荒木 孝</p>
------------	----------------

<p>質問事項</p>	<p>質問内容</p>	<p>答弁を 求める者</p>	<p>記 事</p>
<p>1. 新生出雲市長の行政運営に対する政治姿勢について</p>	<p>1. 政治姿勢について 信条とされています「前進、前進、また前進」について質問いたします。 新生出雲市の大いなる発展に市民の皆様は大きな期待をされています。しかし、今日の地方自治体を取り巻く環境は極めて厳しい。これからの行政運営の執行者として市長の責任は極めて大きい。改めて所信をお聞かせください。</p> <p>2. 斐川町との消防業務受委託について 現在、斐川町民の安心・安全確保のため出雲市は消防事務委託を受けている。その期間は3年以内となっている。しかし、斐川町は3年以降も継続を期待されている。8月3日に町長、議長が来庁され、この件については結論が出されている。市長の曖昧な返答〔非常に厳しい、非常に難しい〕に起因している。今議会において継続はできないことをはっきりと明言されたい。斐川町自立のために。</p>	<p>市長</p>	

質問者	8 川上幸博
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1．国内外友好交流都市 について	<p>1．どのような背景で交流の縁組が決定したのか。</p> <p>2．交流の現在の状況</p> <p>3．今後どのように交流を行うのか。</p> <p>4．市民間での交流が必要と考えるが、市長の考えは。 （市民交流を行えば、どのような便宜供与がなされるのか） 市民交流が実現すれば観光振興にも寄与できると考えるがどうか。</p>	市長	
2．ポイ捨て条例につい て	<p>1．ポイ捨て条例について 現在ポイ捨て条例はどのようになっているのか。 今後の対応はいかに。</p> <p>2．海岸漂着ゴミについて 新市になり海岸線が長くなったが、海岸漂着ゴミの処理及び収集 方法いかにされるのか。</p>	市長	